



6年度発中畜1367号
令和6年6月14日

馬飼養衛生管理特別対策事業参加地方団体
代表者様

公益社団法人 中央畜産会
会長 森山 裕
(公印省略)

令和6年度馬飼養衛生管理特別対策事業における
馬臨床実習の開催について

本会の事業推進につきましては、平素からご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、本会では、令和6年度馬飼養衛生管理特別対策事業において、馬飼養衛生管理技術に関する馬臨床実習を、下記のとおり、開催いたします。
つきましては、貴（道府県）管内の獣医師の方々へ、当該臨床実習開催についての案内及び参加者募集のご連絡をお願い申し上げます。

記

1. 開催日時： 令和6年9月18日（水）～20日（金）
2. 開催場所： 鹿児島大学共同獣医学部 軽種馬診療センター
(鹿児島市郡元1-21-24)
3. 実習内容： 別紙－1参照
4. 募集人数： 15名程度
5. 募集締切： 令和6年7月16日（火）必着

令和6年度馬飼養衛生管理特別対策事業
馬臨床実習スケジュール

9月18日(水):

9:00

開講式

9:10~10:25

講義(全国公営競馬獣医師協会の活動と課題;

上田毅氏)

10:30~11:45

講義(日常遭遇する馬の疾病と予防対策について; JRA馬事部防疫課)

13:00~17:30

実習(講師:鹿児島大学)

身体検査、心エコー検査、腱エコー検査、内視鏡検査、直腸検査、各種投薬法、エックス線検査、全身麻酔法、CT検査

9月19日(木)

9:00~10:15

講義:馬の運動器疾患;(鹿児島大学)

10:20~11:40

講義:馬の麻酔~現場で手軽にできる麻酔法~;

(鹿児島大学)

13:00~17:30

実習(講師:鹿児島大学)

人工皮膚での縫合練習、腸管(生体)吻合練習、解剖肢での関節鏡手術デモ

9月20日(金)

9:00~10:15

講義:馬の繁殖疾患;(鹿児島大学)

10:20~11:30

講義:馬の疾病概要と感染症対策;(鹿児島大学)

11:30~12:00

総合質疑、閉講式

☆ 内容については、変更する場合があります。

<参加希望についての連絡事項>

1. 当該臨床実習への参加を希望される獣医師の方につきましては、別紙-2の「令和6年度馬飼養臨床実習への参加申込書」に必要事項を記入していただき、7月16日(火)に、本会衛生指導部までご回答をお願いいたします。

参加予定人数は、15名程度です。

当事業は、馬臨床獣医師の飼養衛生管理技術や馬獣医療技術の向上を目的としており、多くの臨床獣医師の方々に受講していただくことが必要であることから、新規参加者の受講を優先させていただきます。また、希望者多数の場合は、お断りする場合がありますので、ご了承ください。

2. 出席者の旅費等の支給方法につきましては、「馬臨床実習に係る旅費の支給について」(別添-1)をご覧ください。

〒101-0021

東京都千代田区外神田2-16-2

第2ディーアイシービル9階

公益社団法人 中央畜産会

衛生指導部 高木 昌美

TEL:03-6206-0832 (直通)

FAX:03-5289-0890

E-mail: m_takagi@jlia.jp

(別添一)

馬臨床実習に係る旅費の支給について

中央畜産会で実施する事業における旅費の支給については、移動に必要な航空券・JR切符等を当会よりお渡しいたします。

つきましては、下記のとおりのお取り扱いといたしますので、御理解と御協力の程、よろしくお願い申し上げます。

なお、支給する旅費については、原則として、所属機関の最寄駅から、実習先の最寄駅までの鉄路・航空路で計算します。

記

1. 研修参加を希望される場合、「令和6年度年度馬臨床実習への参加申込書」に記入の上、所管の畜産協会等の担当者まで、メール送信してください。各畜産協会担当者が、中央畜産会担当者へ連絡します。
2. 研修参加のために航空機やJRを利用される場合、提出していただいた申込み書の行程表に従って、本会が指定する旅行業者である(株)JTBが手配し、(株)JTBから航空券やJR切符等を各参加者の皆様に送付いたします。
3. 宿泊が必要な場合も、(株)JTBが手配し、参加者に送付します。